

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 2-7, HARUOKA, 1CHOUME CHIKUSA-KU, NAGOYA, 464-0848 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題(2019/2020)

国際会長「より良い明日のために今日を築く」

アジア太平洋地域会長 「アクション!」

西 日 本 区 理 事 「風となれ、ひかりとなれ」

中 部 哥 長「輪を拡げ 明るく楽しく 元気よく YMCA とともに」

名古屋クラブ会長「クラブライフで平和を感じよう!」

5月例会プログラム

と き:2020年5月12日(以7:00p.m.~8:30p.m.

ところ: 名古屋YMCA

緊急役員会にて5月第一・第二例会を中止とします。

第 2 例 会

と き: 2020年5月19日 (7:00p.m. ~ 8:00p.m.

ところ: 名古屋 YMCA

上記に同じく中止

6月号 原稿担当者

巻頭言 深谷 聡君

 会 長 深谷 聡
 書 記 川本 渡辺

 副 会 長 平野 実郎
 会 計 川口 塩田

ブリテン 平野 久保田

アフターコロナ

平野実郎

2019~2020 5月号 (No880)

公園から子どもたちの元気な声が途絶え、街行く人たちの喧 騒が治まり、店みせの明かりが消えて、世の中が完全に止まっ てしまったような気持ちに陥らせた新型コロナウイルス。今後 どうなるか全く予測不明な状況で不安が募るばかりだ。「アフ ターコロナ」という言葉を最近よく耳にするようになった。新 型コロナウイルスが感染拡大する前と後の現状を表す言葉だそ うで、新型コロナウイルスの感染が治まり世界がどれだけ戻れ るか?今囁かれているのは、決してビフォーコロナの世界には 戻れないと言われている。暫く世の中が混とんすると予想され ている。現在学校が休校で2ヶ月以上のロングバケーション中 の我が家の子どもたち。外で遊ぶことも許されず、学校から出 された宿題を粛々とこなす日々が続いている。鬱憤晴らしと遊 び盛りの男子小学生の兄弟が家の中で大騒ぎの挙句の果てに壁 に大穴を開ける始末。早く元の世の中に戻ってほしいを切に願 う。過去未曾有の災害に見舞われても復活を遂げた日本。アフ ターコロナの世の中をみんなで手を取り合い復活するため努力 したい。明けぬ夜はないのだから。

4 月クラブ出席		В		F	4月個人出席							Ŧ	
在籍	19名		切手	0pt	小尾		相	馬					
		4 月	現金	Opt	ЛІ 🗆		谷	Ш					
第 1 例会 	0名			Opt	川本		中	村					
メネット	0名				河 部		西	村					
ゲスト・ビジター	0名		小計	Opt	鬼頭		<u> </u>	野					
第2例会	0名	7~4月累計	切手	160pt	木 本		広	瀬					
メネット	0名				久保田		深	谷					
ゲスト	0名		現金	0pt	塩 田		義	#					
メーキャップ	0名				鈴木(貞)		渡	辺					
出席率	0%	計	合計	160pt	鈴木(学)								○第1 ○第2 ◎第1·第2 Mメーキャッ:

元気ですか? 元気です!

《名古屋クラブメンバーからの投稿》

「動いていないと死んでしまう回遊魚と言われる私」

谷 川 修

「まるで、動いていないと死んでしまう回遊魚のよう」と言われる私が、自宅と職場の往復、昼食を食べに店に入るか、たばこを買いにコンビニに立ち寄るか、それだけの日々を送っています。本当に久方ぶりに自宅に長時間いるものの、家の中ではやっぱりじっとしておれない、職場でもよく動いているかな!? やっぱり回遊魚だ、私は。

だから、そんなに閉塞感は感じていません。人手を避けての ランニングは丁度 1 年前くらいから週に2回ほど。1回に 40 分から 1 時間程度走る。これが結構気持ち良い。コロナ 問題が解決したら、マラソン大会にエントリーしたい。そして、まだ国内で一度は行ってみたいと思いながらも行けていないところを巡りたい。そんな、ささやかな夢をもって 日々元気に過ごしています。あ、そうそう、勿論、手洗い、うがいはもう習慣化されました。皆さんも同じでしょう。

「近況報告」

西村 清

わたしたちの人間関係、人と人とを引き離し、仕事からも引 き離され、日常生活の行動も制限され、じっと息をひそめて 生活しなければならない今の状況をつくり出したコロナウイ ルス。それも全人類の半数の人びとがまきこまれている。 幸いにも私は、仕事等行かなければならない所もなく、朝起 きて、朝食をすませ、メールを点検し、ゲーム等少し楽しみ、 近くの公園付の池の周りを散歩し、そして昼食。午後は聖書 研究(講座)の調べもの、また教会の説教の準備に時間をと り、時に近くの喫茶店で(とてもすいている)コーヒーを飲 む。夜はテレビの、時代劇やスポーツを見る。時々聖研や説 教準備にも時間を使う。なお、木本精之助ワイズについては、 大腿骨骨折のため、なお東海病院に入院中で、コロナウイル スのため、娘さんの直美さん、百合子さんも面会できず、必 要なものだけとどけるということのようです。でも外科的な ことでの入院ですので、「日にち薬」ということで、また元 気に戻られることを期待し、祈っています。

「自宅でハンカチポーチ作りと読書の日々」

相馬静香

ウイルス対策のマスクと首から除菌ブロッカーを掛けてスーパー(食品)と銀行(Y's と教会月定献金)。2月第二例会以降ジム通いも自粛し、感染と体力減少を気にして、頂いたマヌカハニー(New Zealand)や食事で抵抗力をと。

3月以降欠席と中止の主日礼拝。イースター礼拝は克行の準備で早稲田教会(You Tube)や名古屋桜山教会から視聴しながら、賛美し祈りました。

昨秋教会での「泥流地帯」講演の直前に読んで感動し2月 講演三浦綾子著「続泥流地帯」でも再度。そこで求めた「氷点」。米沢藩に仕えた相馬家ゆえ、主人

が遺した(私愛読)童門冬二著書数冊(上杉景勝、直江兼続、 上杉鷹山、細井平洲)。買物も朋子。閉じ籠もりも恵みと感 謝し、皆様との再会待っています。

「今、思わされていること」

川本龍資

今回のコロナウィルス感染症にまつわる騒動で、世界中が縮んでしまった感は否めません。事実、私たちも今まで当たり前のように行ってきたことが出来なくなり、思うように「事」が進めないことを体験しています。

1. YMCA・ワイズの活動(例会やイベント、各クラスの休止)

2. 所属教会の、主日礼拝を始めとした集会の休止 など・・・。 特に、世界中・全国のYMCAの財政面での心配は、私たち も共有しなくてはなりません。

一方で、今回の出来事を通じて、今まで手をつけることの出来なかったこと(テレワーク、時差出勤 etc.)は、必要に迫られながらも一挙に加速したことは、思わぬ副産物だといえるでしょう。 YMC A同盟の理事・常議員会なども、従来は全国から集って開催していたものを、テレビ会議システム(ZOOM)を用い実施し、使用に耐えうる仕組みであることを確認できました。コロナ収束後も採用できる発見が有りました。日曜日の礼拝は YouTube によるライブ配信で、自宅で守ることが出来ています。

今まで「当たり前」だったこと(自分にとっての当たり前は、他人にとっては当たり前でなかったかもしれない)事に 気付きを与えられた時として、前向きに今を捉えています。

※ 連休は自宅の庭で「家内と二人水入らず」でBBQを 楽しみます! ※

※ 元気ですか? 元気です! は次月号に続く。

韓国ソウル聖岩クラブより

皆さま

ソンアンクラブより名古屋ワイズの皆さんへとマス クが届きました。困難な時の友情に感謝です。 (中村 隆)



《4月より名古屋クラブの連絡主事が交代しました》



今年度より名古屋ワイズメンズクラブの皆様にお世話になります遠山恵理です。子どもたちからは、りんごリーダーと呼ばれています。体操指導や学童保育、乳幼児クラスなどに携わり、幅広い年齢層の子どもたちと毎日楽しく、一

緒に成長しながら過ごしております。少しでもみなさまのお力になれるように努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

新名古屋クラブ連絡主事 遠山恵理さん

4月22日現在、YMCAではごく一部のプログラムのみ、子どもたちの安全な居場所を守るため、細心の注意を払い、運営がされております。アフタースクール Fun! は、小学校休業期間中の子どもたちの居場所となり、多くのお友だちが朝から賑やかに過ごしています。また、私事ですが、2019年度で連絡主事を退任させて頂くことになりました。長くYMCAと関わられてきた方の思いや、多くの活動がワイズの皆様に支えられていることを学ばさせて頂きました。今度も私でもお手伝い出来ることがございましたら、お声掛け下さい。約3年間、大変お世話になりました。外出自粛などストレスが溜まる日々をお過ごしだと思いますが、どうぞお身体ご自愛下さい。 前名古屋クラブ連絡主事 広瀬謙一さん

《クラブメンバー消息》

木本メンのお嬢さんからお電話があり、良い知らせを頂きましたのでお知らせします。

木本メンは経過良く病院は退院され、千種区のリハビリ施設に移られています。

未だ歩くことに少し不自由があるが、それ以外は御元気と

のことです。尚、施設は当分の間は訪問面会は禁じられています。また木本メンは年会費の振り込みを気にして居られて、 振込先の問い合わせがありました。ワイズ魂に頭が下がる思いです。 (塩田 保)

会計より会費納入のお願い

会費は月額7,000円、年額84,000円です。特別メネット会員は年額24,000円です)できるだけ6ヶ月分42,000円を7月と1月に納入してくださるよう、お願いします。(3ヶ月分ずつ納入される方は7月、10月、1月、4月に納入して下さい)

ゆうちょ銀行 記号 12120 番号 82306781 なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ



今月の聖句

『どんなことでも思い煩(ワズラ)うのはやめなさい。何事につけて、感謝を込めて祈りと願いをささげ、求めているものを神に打ち明けなさい。そうすれば、あらゆる人知を超える神の平和が、あなたがたの心と考えとをキリスト・イエスによって守るでしょう。』

(フィリピの信徒への手紙4:6-7)西 村 清

新型コロナウイルスのため、2月の猿投温泉例会を最後に、3月、4月と例会が中止になってしまいました。多分5月例会の開催はまだ無理のような気がします。毎月1回(第2例会参加者は2回)の例会ですが、今ではわれわれの生活リズムが崩れ、会うべき顔、顔と、合わせなくなると寂しくなるものです。

先日、新聞でも述べていたように、このウイルスは、その感染力の強さから、人と人とを引き離し、その関係を断ち切る破壊力を持っている。また人々は社会的距離も強いられ、握手もハグもできなくなっている。そのようにして、人びとの日常生活も奪われ、人びとは春だというのに、友人や家族にも会いに行けず、遊びに行くことも集会に参加

することすらできない。さらにいつものように働くことも、 あるいは野球やサッカーで歓声を張りあげることもできない。また誕生日に集まって祝うことも、葬儀に参列してお 別れの言葉を手向けることもできなくなっている。ありと あらゆる人間的な営み、社会関係、精神活動、日常の行動 が制限されている。経済的にも、営業ができず、倒産や失 業で食べることすらできない人々も生まれている。

そのような中で聖書は何を語るのでしょうか。今日の聖書のすぐ前には、主にあって喜びさない、と繰り返し述べられています。この手紙を書いたパウロは異邦人伝道の中で、自分たちと価値観の違う、むしろ自分たちの生き方に反対するような人々の中で、様々な葛藤があったのです。しかしパウロは、いろいろな問題を主(神)に委ねることを通して平安をえることができると述べるのです。さまざまな苦しみの時、主にあって(神に委ねることによって)心の安らぎをえることが出来ると述べているのです。

《YMCA同盟よりご案内》

■ YMCA 共同の祈り ビデオ会議による礼拝 (500 人可能) (隔週金曜日・18:00-18:30) 第4回 5月22日(金)「世界の YMCA、そして女性」 第5回 6月12日(金)「会員・ワイズメンズクラブと共に」

*対象:YMCA スタッフ・講師・会員・ユースリーダー・学生 YMCA・学生・ワイズメン YWCA その他関係団体・協力者

かのはっかっるぞく

メン

メネット

5月7日谷川修君

5月24日 西村 牧子さん

24日義井 裕子さん30日鈴木 学君

ブリテン委員より お願い

各号に例会以外の活動報告を掲載しておりますが、全て当委員では把握できておりません。ワイズや YMCA 関係の行事に参加された方はその旨ブリテン委員にお知らせください。宜しくお願いします。